



平成30年3月2日
帯広開発建設部

国道274号における立ち往生の状況について（第1報 16:00）

国道274号清水町熊牛並びに鹿追町笹川において、車両の立ち往生が発生しておりますのでお知らせします。

最新情報は、「北海道開発局道路情報」のTwitterとFacebookにて、当面1時間程度おきに情報発信します。



国土交通省北海道開発局道路情報

Twitter, Facebook 二次元コード

道路利用者への情報発信について報道機関各社のご協力をお願いします。

○ 立ち往生車両の発生状況

- ・発生日時：平成30年3月2日（金）15時頃
- ・発生場所：①国道274号清水町熊牛、②国道274号鹿追町笹川
- ・現在の状況：①箇所で車両のスタックにより3台
②箇所で交通事故の発生に伴い約30台の立ち往生が発生。

国道274号清水町熊牛～鹿追町鹿追南1線間は全面通行止め中です。
北海道開発局は、立ち往生の早期解消に向けて、除雪作業や立ち往生車両の救出活動を実施しています。

新たなことが分かり次第、お知らせ致します。

- ・周辺の道路でも交通障害が発生するおそれがありますので、不要不急の外出は避けてください。
- ・最新情報は、テレビ・ラジオのほか、北海道開発局道路情報のSNS等をご覧ください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 帯広開発建設部

広報官 松本 一紀 (0155-24-3193)

道路計画課長 瓜生 和幸 (0155-24-4106)

道路整備保全課長 酒向 孝裕 (0155-24-4104)

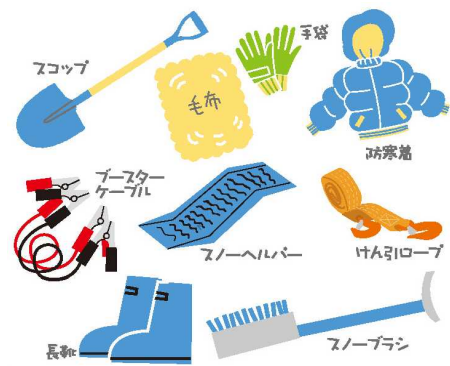


帯広開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/ob/>

○今冬は全国的に「立ち往生」が発生しております。事前の備えと、万が一立ち往生した場合の対処についてのお願いです。
○今後の悪天候に備え、十分な除雪体制を構築しておりますが、道路の通行の安全確保ができない場合等においては、道路の通行止めを行う場合があります。
○安全走行が困難な場合は、無理をせず最寄りの「道の駅」や「コンビニ」等で、天候回復をお待ちいただけますよう、お願いします。

【暴風雪等への備えと対応】

外出の際は車内に以下の備えを



※上記は備えの一例であり、天候等に合わせた万全な備えをお願いします。

立ち往生し救助を求めるときは

- 立ち往生してしまった場合は、ハザードランプ点灯や停止表示版等により、停車していることが他の車や周囲にわかるように表示。
- 道路管理者や警察・消防等に救助を求める場合は、出来るだけ位置を正確に伝える。
※国道での位置は、道路脇の1km置きに設置された標識を確認。



立ち往生して車内で救助を待っているときは

- 車で走行中に立ち往生してしまい車内で救助を待つときは、低体温症や凍傷、排気ガスによる一酸化炭素中毒にならないように十分注意が必要です。

！ 原則エンジン停止

一酸化炭素中毒の危険をなくすにはエンジンを切ることが大切です。防寒着や毛布、新聞紙などで体温の低下を防ぎましょう。

！ 一酸化炭素中毒の危険性

車が雪に埋もれたときにエンジンをかけ続けると排気ガスによる一酸化炭素中毒の危険性が生じます。埋もれる深さが深いほど危険です。

！ エンジンをかけるときは

防寒等でやむを得ずエンジンをかけるときには、排気管出口を確実に大気へ開放し、追加の降雪や吹きだまりによる再埋没に注意しましょう。

※窓を開けていても風向や窓の開度等の条件によっては、一酸化炭素中毒の危険性があります。

